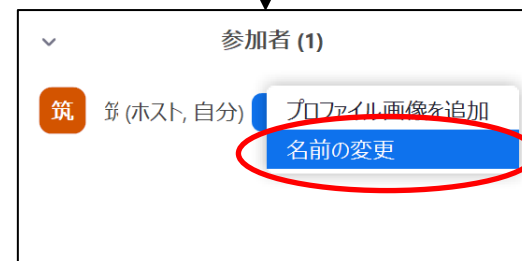
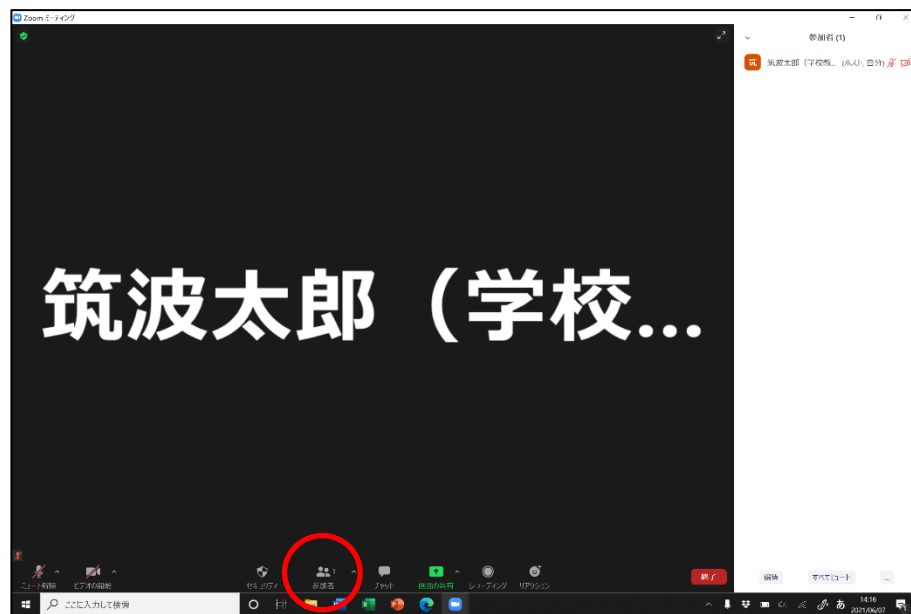


教育学学位プログラム進学・入試説明会 (次世代学校教育創成SP分科会)

オンラインでご参加の皆様へ

- ・カメラはオフ, マイクはミュートにしてください。
- ・お手数ですが, 画面下部の「参加者」から, ご自身のお名前を選択し, 「詳細」>「名前の変更」から, 参加者表示名を, 「氏名(参加希望領域)」(例:「筑波太郎(学校教育)」)に変更して頂けますよう, お願い申し上げます。





次世代学校教育創成サブプログラム 分科会

筑波大学大学院 教育学学位プログラム

1. サブプログラムリーダー挨拶(清水 美憲)
2. 学生代表挨拶(高木 啓生)
3. 次世代SP紹介動画
4. 入試に関する説明(清水 美憲)
5. 質疑応答

次世代学校教育サブプログラムの特色

- 日本の**中等教育の中核拠点**として、多数の人材を輩出
- 学校教育領域 **スクールリーダーシップ開発分野**
教育学・心理学の知見に基づいた、スクールリーダーシップ能力、
及び生徒指導・生活支援コーディネート能力の育成
- 各教科教育領域・分野(**英語**, **芸術**, **保体**, **国語**, **社会**, **数学**, **理科**)
教科教育学と教科内容学の二本柱による教科の専門性の追究
- 学部卒業生、現職教員による協働学習
 - 学部卒業生: 学校教育・教科教育に関する基礎的・基本的能力の獲得
(教育学部**以外**の学部出身の学生も多数在学)
 - 現職教員: 管理職に必要な専門的・汎用的能力の獲得



修了生の大半は、中学校・高等学校教員(現職復帰を含む)になる。
官公庁への就職や博士課程への進学も。

教育学学位プログラムの3つのポリシー

(前期課程) 詳しくは大学院スタンダードをご覧ください:

<https://www.tsukuba.ac.jp/education/policy-tstandard/gstandard/pdf/g-063-jp.pdf>

アドミッション・ポリシー

国内外の大学・研究機関等において教育学諸分野の教育・研究に従事する研究者を志す人材に加え、国内外の行政機関・国際機関等で教育学の学術的アプローチを用いて教育政策の効果分析、政策形成、教育開発援助等に従事する研究力のある高度専門職業人や、国内外の教育行政機関、学校、社会教育・生涯学習機関、NPO等の教育関連組織等で教育活動や人材育成をリードする研究力のある高度専門職業人を志す人材を募集します。教育学部等における教育学研究の経験者や教員養成系の学部等で職業人としての教員の資質・能力を獲得した者はもちろん、理学部や人文・社会学部などで培った高度な専門性と教育という人間の基礎的な営みとの関係に関心のある者や、学校に限定されない広範な人間のコミュニティにおける教育活動に関心のある者も、入学可能です。(博士前期課程)

ディプロマ・ポリシー

筑波大学の学位プログラムでは学生が修了時に身につけるべき知識・能力等を「コンピテンス」として設定しています。教育学学位プログラムでは、ディプロマ・ポリシーに掲げる知識・能力として9項目を掲げています。

●汎用コンピテンス

1. 知の活用能力
2. マネジメント能力
3. コミュニケーション能力
4. チームワーク力
5. 国際性

●専門コンピテンス

6. 教育課題発見能力
7. 教育内容探究能力
8. 教育学的分析能力
9. 教育課題解決

カリキュラム・ポリシー

教育学学位プログラム(博士前期課程)では、学生が教育学研究者に必要な基礎的な知識と、多様な教育学諸分野の専門的な知識の双方を獲得しつつ、教育研究活動を展開することを通して汎用／専門コンピテンスを獲得できるよう、授業科目を[基礎科目]、[専門基礎科目]、[専門科目]の3つに大別してカリキュラムを編成しています。また、第一種教員免許状を有している学生が専修免許状を取得する際に必要な科目を広範に設置することで、教育に係る高度専門職業人としての資格を獲得できるようにしています。



次世代学校教育創成サブプログラム 分科会

筑波大学大学院 教育学学位プログラム

1. サブプログラムリーダー挨拶(清水 美憲)
- 2. 学生代表挨拶(高木 啓生)**
3. 次世代SP紹介動画
4. 入試に関する説明(清水 美憲)
5. 質疑応答



次世代学校教育創成サブプログラム 分科会

筑波大学大学院 教育学学位プログラム

1. サブプログラムリーダー挨拶(清水 美憲)
2. 学生代表挨拶(高木 啓生)
- 3. 次世代SP紹介動画**
4. 入試に関する説明(清水 美憲)
5. 質疑応答



次世代学校教育創成サブプログラム 分科会

筑波大学大学院 教育学学位プログラム

1. サブプログラムリーダー挨拶(清水 美憲)
2. 学生代表挨拶(高木 啓生)
3. 次世代SP紹介動画
4. **入試に関する説明(清水 美憲)**
5. 質疑応答

入試区分・日程

- 募集要項: Webサイトにて公開中
(<https://www.ap-graduate.tsukuba.ac.jp/course/chs/#course-hum>)
- 出願期間: 9月2日(金)～9月16日(金)
- 一般選抜(募集人員: 75名)
 - 試験日: 10月18日(火), 19日(水)
- 社会人特別選抜(募集人員: 若干名)
- 現職教員1年制プログラム(募集人員: 5名)
 - 試験日: 10月18日(火)
- 実施方法: 原則として「大学構内での実施」
オンライン入試に変更の場合は, 試験1ヶ月前を目安に公表

社会人特別選抜

社会人特別選抜で出願する場合は、次のいずれかに該当(ただし、見込みの者を除く)し、令和5年(2023年)3月までに常勤・非常勤を問わず**2年以上の社会的経験**(企業・官公庁・教育関係機関等での就業、家事従事等の経験を含む。)を有する、又は有する見込みであることが必要です。

- 大学(4年制)を卒業した者
- 学士の学位を取得した者
- 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
- 文部科学大臣の指定した者
- 本学大学院において行う出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者及び令和5年(2023年)3月までに22歳に達する者

※社会人特別選抜による入学者は、大学院設置基準第14条の特例に基づき、1年次は大学に通学して科目の履修、2年次は現職復帰しながらセミナー等に参加し、修士論文を書くことで、修了を目指すことも可能です。

現職教員1年制プログラム

このプログラムは、現職教員の再教育及び専修免許状の取得に対する社会的要請に応えることを目的としています。原則として**修業年限は1年**です。

出願資格は上記のいずれかに該当し、かつ、
下の(a)から(d)のすべてに該当する者とします。

- (a) 出願時において、学校教育法第1条に規定する学校の教員として勤務している者
- (b) 令和5年(2023年)3月末日までに通算3年以上の※勤務経験を有する者、
又は有する見込みの者
- (c) 1年間で修士論文もしくは実践研究報告書を作成できる教育実践あるいは研究論文等の実績がすでに十分ある者
- (d) **志望する指導教員と研究計画等について事前に十分に相談していること**

※勤務経験の年月数について

- 令和5年(2023年)3月末日までの期間で算出する。但し、それ以前に退職する場合は、退職予定日までとする。
- 経験月数が1か月未満の場合は、1か月に切り上げて算出する。
- 休職期間は、勤務経験年月数に算出しない。

出願資格審査

最終学歴が次のいずれかに該当する場合は、出願資格審査が必要です。

- 短期大学又は高等学校を卒業した者
- 専門学校又は各種学校を卒業した者
- 16年に満たない学校教育制度の外国の大学を卒業した者

募集要項の「出願資格審査」に必要な書類を確認し、
書類一式を8月31日(水)までに提出してください。

試験科目等(一般選抜)

教育学学位プログラム(次世代学校教育創成サブプログラム)

前期

10月実施【一般入学試験】

10月実施		10月18日(火)		10月19日(水)
科目(配点)		共通科目(100点)	専門科目(200点)	口述試験(100点)
学位プログラム	時間	10:00~11:30	13:00~15:00	10:00~
教育学 学位プログラム 次世代学校教育創成 サブプログラム		「教育原理」及び「教育心理」に関する問題	論述 各領域・分野の専門に関する問題(英語で書かれた文献による出題を含む) (注1 参照)	研究計画、志望動機、専門に関する知識、教育一般に関する知識等について、個別に行う。 (注2参照)

(注)

- 辞書の使用は認められません。
- 口述試験の集合時間は、あらかじめ前日の10月18日に指定されます。この集合時間に遅れると受験できないことがあります。

試験科目等(社会人特別選抜)

10月実施【社会人特別選抜】

10月実施		10月18日（火）	
科目（配点）		小論文（100点）	口述試験（200点）
学位プログラム	時間	10：00～12:00	13：30～
教育学学位プログラム 次世代学校教育創成 サブプログラム		専門分野を中心にした課題について行う。	研究計画、志望動機、専門に関する知識、教育一般に関する知識等について、個別に行う。

試験科目等(現職教員1年制プログラム)

10月実施【現職教員1年制プログラム】（注1参照）

10月実施		10月18日（火）	
科目（配点）		小論文（100点）	口述試験（200点）
学位プログラム	時間	10：00～12:00	13：30～
教育学学位プログラム 次世代学校教育創成 サブプログラム		専門分野を中心にした課題について行う。	研究計画、志望動機、専門に関する知識、教育一般に関する知識等について、個別に行う。

（注）

1. 指導を希望する教員と事前に必ず連絡を取ってください。

その他

- 教育学学位プログラムのWebサイトより過去問閲覧が可能です。
(https://www.education.tsukuba.ac.jp/edu-mp/past_edump/#link01)
- 研究室訪問については、筑波大学の新型コロナウイルス対応の指針を踏まえて、各教員に連絡を取り、指示に従ってください。
- 出願にあたっては、募集要項をよく読み、日程や出願書類にミスの無いよう、お気を付けください。
- 説明会終了後には、アンケートをお送りさせていただきます。
ご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

相談会(対面)のお知らせ

- 次世代学校創成サブプログラムでは、実際に大学の様子をご覧になりたい方向けに、進学・入試相談会を対面にて実施します。
 - 日時: 8/27(土) 13:00～14:30
 - 会場: 筑波大学文科系修士棟
 - 内容: 説明は本日と同内容, 学習室の見学有
 - 申込: 教育学学位プログラムのWebサイトに公開されます。
 - HP→News <https://www.education.tsukuba.ac.jp>
 - 入学案内・募集要項→大学院進学・入試説明会
https://www.education.tsukuba.ac.jp/edu-mp/adinfo_edump/



次世代学校教育創成サブプログラム 分科会

筑波大学大学院 教育学学位プログラム

1. サブプログラムリーダー挨拶(清水 美憲)
2. 学生代表挨拶(高木 啓生)
3. 次世代SP紹介動画
4. 入試に関する説明(清水 美憲)
5. **質疑応答**

質疑応答

＜対面の方＞ 質問のある方は、挙手お願いします。

＜オンライン参加の方＞

「チャット」に質問を記入してください。

司会の方が対応させていただきます。

領域分科会

以上でSP分科会は終了です。領域分科会に移行します。

オンラインの参加者へ: ブレイクアウトルームを立ち上げますので、「ブレイクアウトルーム」から、希望する領域の右にある「参加」を選択してください。移動ができない場合は、司会の方で割り当てさせていただきます。

